

整理番号：18-3-06

医学系研究に関する情報公開について

西暦 2019 年 2 月 14 日作成

下記の研究は、福岡大学医の倫理委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第 5 章第 12.1 に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	大腸癌肝転移切除症例における予後予測因子の検討
研究期間	病院長許可日～西暦 2021 年 12 月 31 日
研究責任者	消化器外科 石井 文規
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合：病院長許可日～西暦〇〇年〇月〇日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 <input checked="" type="checkbox"/> 後向き期間：西暦 2010 年 1 月 1 日～西暦 2017 年 12 月 31 日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長許可日～西暦〇〇年〇月〇日
研究対象者	大腸癌による転移性肝癌に対して肝切除術を施行された全ての患者さん
研究の意義と目的	<p>本邦における大腸癌罹患率は増加傾向にあり、その治療において転移、特に最も頻度の高い転移性肝癌のコントロールが急務となっています。</p> <p>大腸癌肝転移の予後は切除を行うことで予後の延長が期待されていますが、再発率は70%と高率であり、残肝再発が全体の40%を占めています。</p> <p>予後予測として、腫瘍形態、腫瘍からの切除断端までの距離、切除不能な再発などが予測因子となる報告が多いですが、いまだ議論がなされています。今回、大腸癌肝転移切除後の予後予測因子を明確にする事により、治療効果判定に役立てたいと考えています。</p>
研究の方法	<p>当院で肝切除術を施行された大腸癌転移性肝癌の方を対象とし、原発巣の画像所見、病理学的所見また肝転移までの期間、肝転移巣の画像所見、病理学的所見などを調査した後、再発因子を統計学的に検索します。</p>
研究に用いる試料・情報	<p>診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織診断など）、保存されている病理組織標本を用います。また、必要に応じて、保存されている病理組織を追加調査します。</p>
外部への試料・情報の提供	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ⇒ 提供先の研究機関名：〇〇病院 〇〇科 提供先の情報管理責任者：〇〇 〇〇
外部からの試料・情報を利用	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ⇒ <input type="checkbox"/> ：当研究機関では特定の個人を識別することができない <input type="checkbox"/> ：当研究機関では特定の個人を識別することができる
情報管理責任者	石井 文規

研究のための試料・情報を利用する者	<p>当院：医の倫理委員会で承認され病院長から許可された研究者</p> <p>他施設：各施設の倫理委員会で承認され研究機関の長から許可された研究者</p>
個人情報の保護	<p>収集した試料・情報は、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
研究協力の任意性と撤回の自由	<p>この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方(患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族)は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p> <p>また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
問い合わせ先	<p>福岡大学病院 消化器外科</p> <p>担当者:石井 文規</p> <p>電話: 092-801-1011(代表)</p> <p>(対応可能時間 平日 8:30~17:00、日曜・祝日は除く)</p>